

---

# ドラゴンボールONLINE

アルタイル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ドラゴンボールONLINE

### 【Nコード】

N9070X

### 【作者名】

アルtail

### 【あらすじ】

時は20xx年。十年ほど前に登場したVRMMOにもマンネリの時代が訪れていた。そんな時、とあるゲーム会社が斬新すぎるタイトルを発表した。その名はドラゴンボールONLINE……！

時は二〇XX年。十年ほど前から登場した、仮想空間を利用して五感を体験することができるようオンラインゲーム、通称VRMMOは変革期を迎えていた。ごく初期のころはVRであるというだけで数百万人もの利用者が獲得できていたのだが、最近ではゲームシステムや世界観などにも他にはない斬新さや面白さを求められるようになったのである。

そこで、VRMMOでは新しさを求めて様々な試みがなされるようになった。たとえばある会社はスキルなどのシステムチックな面を切り捨てて、徹底した体感型のリアル路線に走ったり。またある会社は銀河系全体を舞台にするなどという荒唐無稽ともいえる世界観を構築してみたり。さまざまな経営方針の運営会社が現れた。

そんな中、フューチャーコーポレーションは一風変わったゲームを発表することで有名だった。この会社は古い漫画やアニメを題材とし、その世界をVRMMOという形で丸ごと体験できるというのを売りにしたのである。いわゆるメディアミックス商法というやつだ。この経営方針は比較的受け、ゲーム業界ではかなりのシェアを占めるようになっていく。

そのフューチャーコーポレーションは新しいVRMMOの題材としてとあるバトル漫画を利用すると発表した。これは、とんでもなく荒唐無稽なVRMMOのOHANASHI。

空中に浮かぶ無数の戦士たち。彼らは空が狭く思えるほど密集しながら、巨大な宇宙船を取り囲んでいた。その宇宙船の上には白い人影が見える。爬虫類的なフォルムをしたそのお方は、かの有名なフリーザ様だ。私はそんなフリーザ様やサイヤ人たちの様子を、少し離れた宇宙空間から見ている。

「ほっほっほ。みなさんお揃いでなんでしょうか？ まさか、私に立ち向かおうというのですか？」

ビックリするほど余裕たっぷりなフリーザ様。私が試しにスカウターで周りのサイヤ人たちのレベルを測ってみる。12000、8500、18000、21000……。うん、これはフリーザ様でなくとも余裕たっぷりになっちゃうね。フリーザ様のレベルは53000。変身すれば最大で120000まで上がる。アリと象どころかアリと恐竜ぐらい違いがあるよ！

私がそうして呆れているとサイヤ人とフリーザ様の戦いが始まった。……。いや、戦いというよりフリーザ様による大虐殺劇とでもいべきか。サイヤ人たちが放つ数千、数万ものエネルギー弾が直撃しても平然としているフリーザ様。彼にはニタリといやらしい笑みを浮かべる余裕まである。それに対して、サイヤ人たちはフリーザ様の手のひらから放たれる紫色の光線に次々と光に還っていった。数千単位でいるであろうサイヤ人たちが、またたく間に死亡判定を受けて消えていく。「うぎゃー！」だの「おぎゃー！」だの「あべし！」といった絶叫が、惑星ベジータの薄い大気を爆発させた。

このドラゴンボールONLINEというゲームはとんでもなくシビアなゲームだ。原作をできるだけ忠実に再現するため、ゲームバ

ランスというものがほとんど考えられていないのである。たとえば、このゲームにはサイヤ人と地球人とナメック星人という三種の種族が存在する。大抵のゲームの場合、種族がいくつかある場合はそれぞれの種族間でそれなりには戦力のバランスをとることを考えるはずだ。だが、このゲームの場合サイヤ人がぶつちぎりで強い。同じように育成するとだいたい一万倍ぐらい強さに差が出るだろうか…。

そうして私が考え事をしていると、いつの間にかサイヤ人が全滅していた。三分持ったか持たないか。これじゃ、カップラーメンすら満足に造れやしない。私は「同朋」たちのあまりの情けなさにため息が漏れた。

「まったく、骨のない人たちです。この程度でこのフリーザ様に逆らうとは……まったく拍子抜けしましたよ。さて、邪魔な連中も全滅しましたし、そろそろ花火の打ち上げと参りましょうか」

フリーザ様が高笑いしながら人差し指を空に突き上げた。ポウツと蠟燭のような火がとまり、急速にその大きさを増していく。だがその時、フリーザ様の頬に右ストレートがさく裂した。

「うおッ！ 何者だ貴様！」

「もうとっくに御存じじゃないのか？」

フリーザ様はぼかーんと口を開けた。呆れたような視線がこちらに向けられる。最近のAIって素晴らしく優秀。再現しなくていいところまで再現できてやがるよ。

「言ってみただけ！ 気にするな！」

「……」

私は気を取り直すべくゴホンと咳払いをした。なににもこんなことを言うために辺鄙なマップまで来たんじゃない。私にはもつと他に言いたいことがあるのだ。

「私を誰だと思う？」

「サイヤ人の生き残りですか？」

丁寧口調に戻っているフリーザ様。さっきのことは無視するようだ。流石は宇宙の帝王、細かいことは気にしないんだね！ そこにしばれる、憧れる！

また気分が乗ってきた私は大きく息を吸い込んだ。そして渾身の決め台詞を叫ぶッ！

「フフッ、ちょっと違うな。私は……千日に一度現れる伝説のチート戦士、ベリーだアアア！！！！！」

こうして私の摩訶不思議アドベンチャーなVRMMO生活は始まる……らない。

(後書き)

もしこの小説が好評だったら、ベリーによる良い子の冒険ギャグ小説が始まる……かも。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9070x/>

---

ドラゴンボールONLINE

2011年10月25日02時06分発行